

とよキネマ
映画との出会い
Vol.73

2025.

6/20 **金**

11:00/14:30/19:00

※開場は各上映開始 15 分前

豊中市立文化芸術センター 小ホール

本編上映時間 99分
字幕上映

主催：豊中市立文化芸術センター（豊中市市民ホール等指定管理者）



2021年 カンヌ国際映画祭 アウト・オブ・コンペティション出品

PURPLE WHALE FILMS presents

アンネ・フランクと 旅する日記

Where Is Anne Frank

A FILM BY ARI FOLMAN

新たなページが綴られる



「空想の友達」に宛てた「アンネの日記」。
親愛なるキティーへ——
時空を超えて現代によみがえったキティーがアンネを探す旅に出る。
未来を信じ続けたアンネから
今を生きるキティーへつながれる
希望のひかりとは？

written and directed by ARI FOLMAN produced by JANA HOLTZER and ARI FOLMAN... ANNE FRANK... SWITZERLAND... ISRAELI CINEMA PROJECT... THE RAZINDRUS FOUNDATION FOR THE ARTS... THE EUROPEAN UNION... THE CULTURAL ADMINISTRATION... THE ISRAELI FILM BOARD... THE JERUSALEM FILM AND TELEVISION FUND... ANNE FRANK FONDS BASEL, SWITZERLAND

原案：「アンネの日記」(ユネスコ「世界記憶遺産」2009年登録) 協力：アンネ・フランク基金 監督・脚本：アリ・フォルマン「戦場でワルツを」 声の出演：ルービー・ストークス/エミリー・キャリー
2021年/ベルギー・フランス・ルクセンブルク・オランダ・イスラエル/英語/99分/ピタサイズ/5.1ch/原題：Where Is Anne Frank/日本語字幕：松浦美奈 © ANNE FRANK FONDS BASEL, SWITZERLAND
後援：オランダ王国大使館/イスラエル大使館 配給・宣伝：ハピネットファントムスタジオ happinet-phantom.com/anne @anne_movie2022

「戦場でワルツを」のアリ・フォルマンが監督・脚本を手がける アンネの空想の友達、キティーの視点からアンネの生涯をたどるアニメ映画

不朽の名作『アンネの日記』に登場する空想の友達である少女キティーが主人公の本作。ストーリーだけを追うと奇想天外に思えますが、80年以上前の過去の出来事と現在とを脚本が巧みにつなぎ、マントに人としてのシルエットが隠されたような抽象的なナチス党員の描き方や過去と現在を自然に行き来する表現など、アニメーションだからこそ受け入れやすく、真摯に胸を打つ作品になっています。

アムステルダム博物館に保管されているオリジナル版の鑑賞するために行列をなす人々が、道路で生活せざるを得ない難民たちに無関心である、という場面が冒頭にあります。本作の原題は「Where Is Anne Frank (アンネ・フランクはどこ?)」。現代に現れたキティーがアンネを探して言うセリフでもあり、それに呼応するように終盤で彼女が掲げる「I AM HERE (私はここにいる)」は、アンネの生涯を辿る中で行動を共にするようになった難民たちに寄り添い、強制送還に反対するための言葉です。ユダヤ人迫害と難民に直接的な関連はありませんが、不当に追いやられる人々として共通し、『アンネの日記』の本来のメッセージを訴えかけているのではないのでしょうか。

1942年アンネ・フランクが日記を書き始めた日付に由来し、6月12日は「アンネの日記の日」となっています。アニメだからこそその表現で現在と連なる事として、アンネの生涯を描き出す本作を、この6月にぜひご覧ください！

© ANNE FRANK FONDS BASEL, SWITZERLAND



あらすじ

現代のオランダ、アムステルダム。激しい嵐の夜、博物館に保管されているオリジナル版「アンネの日記」の文字がクルクルと動き出し、キティーが姿を現す。

時空を飛び越えたことに気づかないキティーだったが、日記を開くと過去へとさかのぼり、親友アンネと再会を果たす。しかし日記から手を離すと、そこには現代の風景が広がっていた。キティーは目の前から消えてしまったアンネを探し、アムステルダムの街を駆け巡る――。

2025. 6/20 Fri.

11:00/14:30/19:00

※開場は各上映開始の15分前

豊中市立文化芸術センター 小ホール

チケット【全席自由】

一般 ¥1,000 (club CaT ¥900)

ペア ¥1,800 (club CaT ¥1,600)

※障害者割引あり。障害者とその介助者は2割引。障害者割引の取扱は文化芸術センターチケットオフィス窓口・電話のみ。

※車いす席をご希望の方は文化芸術センターチケットオフィスにお問い合わせ下さい。

チケット発売日

club CaT 先行

2025年4月3日(木)～4月9日(水)

※WEB・電話のみ受付。(先行期間中の窓口販売は行っておりません)
※初日は10時より開始。

一般発売日 2025年4月10日(木)

※初日は10時より窓口・WEBにて受付開始。電話は同日15時から。

【チケット・お問合せ】

豊中市立文化芸術センターチケットオフィス

06-6864-5000 (10:00-19:00 月曜休館)

オンラインチケット <https://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

【プレイガイド】

ローソンチケット (Lコード 55949)



豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町3-7-2

阪急宝塚線「曽根」駅下車東へ約300m(徒歩5分)
※駐車スペースは限られております。ご来館の際には、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。